

## 信用事業中堅職員研修（問題発見力編）

研修目的・ゴール等	信用事業部門の中堅職員として、職場のリーダーに必要なコアスキル（問題発見力・仮説構築力）を活用し、業務が実践できるようになる
想定受講対象者	信用事業部門の中堅職員（採用後5年程度以上）
適正人数	推奨：20名（上限：25名まで）
研修日程	2日 ※信用事業中堅職員研修は、各々独立した2日間の3研修で構成されているが、単独研修も対応可
研修講師	産能大

### 【研修プログラム(1日目)】

	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容	開講挨拶	講義 ・複眼的思考の技術 ・現場のあたりまえを疑う (演習含む) *適宜休憩	(昼食)			講義 ・フィールドワークの技術 ・現場を観察し仮説をつくる (演習含む) *適宜休憩		閉講挨拶
時間	10	140	60			235		5

### 【研修プログラム(2日目)】

	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容	開講挨拶	講義 ・フィールドワークの技術(続き) ・現場を観察し仮説をつくる (演習含む) *適宜休憩	(昼食)			講義 ・ストーリーテリングの技術 ・問題解決に向けて他者を巻き込む ・インタビューの技術 ・仮説の確からしさを検証する (演習含む) *適宜休憩		まとめ・閉講挨拶
時間	5	145	60			220		20

事前課題	なし
事後課題	なし

- ★ 本研修プログラムは、研修ゴールの達成に向けて、必要と認識した時間配分例。研修の開始時刻・終了時刻は、地域の実状等に応じて、適宜変更されたい。  
★ 研修時間を延長する場合は、事前に講師と調整のうえ、適宜講義・ワーク等の拡充を検討されたい。一方、研修時間の短縮については、研修効果が低下するため推奨しないが、その際は原則30分以内までとし、事前に講師と調整のうえ、短縮を検討されたい（不明な場合は、NCAまでご照会願いたい）。